



給食だより

こんだては、材料その他の都合により変更する場合があります。

めん類の日は、エネルギー量の関係でめんの量を増やしパンがつかない学年があります。

のついているものは手袋をして、はいぜんしましょう。

17日(月)～21日(金)は、「ふるさとの食再発見週間」、18日(火)は、第3回「かんおんじデー」です。

期間中の太文字の料理は郷土料理、下線は香川県産の食材を使っています。

★大野原学校給食センター

日曜	献立名 ★牛乳は毎日つきます	おもにエネルギーのもとになる食品(黄)		おもに体をつくる食品(赤)		おもに体の調子を整える食品(緑)	
		穀類・いも類・砂糖	油脂	魚・肉・卵・豆・豆製品	牛乳・小魚・海藻	緑黄色野菜	その他の野菜・果物
3月 3 月 3 月	こがたコッペパン(こども園、1・2年なし) さらうどん スパイシーピーンズ ♥こまつなとひじきのナムル みかん	パン さらうどん でんぶん	ごまあぶら あぶら ごま	ぶたにく だいす ひじき	ぎゅうにゅう ひじき	にんじん こまつな はねぎ	はくさい たまねぎ しいたけ もやし コーン しょうが みかん
4 火	全国味めぐり 長崎県 むぎごはん	やきどうふのにくみそかけ こまつなのおひたし ♥そうめんじる	こめ おおむぎ さとう そうめん	やきどうふ ぶたにく かつおぶし	ぎゅうにゅう	こまつな にんじん はねぎ	しょうが はくさい えのきたけ
5 水	おやこどん	♥ちくわのいそべあげ きりぼしだいこんの ハリハリサラダ	こめ おおむぎ さとう こむぎこ レアシュガー	あぶら ごまあぶら	とりにく たまご ちくわ	ぎゅうにゅう あおのり	にんじん はねぎ たまねぎ しいたけ だいこん キャベツ きゅうり
6 木	むぎごはん	♥さけのやくみソースかけ プロッコリーのごまづあえ とうふのみそしる けんさんあじつけのり	こめ おおむぎ さとう	あぶら ごま	さけ とうふ あぶらあげ	ぎゅうにゅう わかめ のり	はねぎ プロッコリー にんじん にんにく しょうが キャベツ たまねぎ しめじ
7 金	ふゆやさい カレーライス	♥げんきサラダ ヨーグルト	こめ おおむぎ じゃがいも さとう ゼリー	あぶら	とりにく ハム かつおぶし	ぎゅうにゅう しおこんぶ ヨーグルト	きんときにん じん プロッコリー トマト にんじん にんにくたまね ぎ だいこん れんこん キャベツ きゅうり コーン
10 月	あん サンドイッチ	あげぎょうざ ♥プロッコリーと りんごのサラダ ♥たまごいりコーンスープ	パン さとう でんぶん	あぶら ごま	あずき ぎょうざ たまご	ぎゅうにゅう	プロッコリー はねぎ キャベツ りんご コーン たまねぎ
12 水	むぎごはん	♥さばのみそに もやしのあまづあえ ♥けんちんじる	こめ おおむぎ さとう こんにゃく でんぶん	ごま	さばみそに とうふ あぶらあげ	ぎゅうにゅう ちりめん	にんじん はねぎ もやし きゅうり だいこん ごぼう
13 木	こめこパン	♥とりにくのレモンに ファイバーサラダ やさいのカレースープに ♥バレンタインデザート	パン でんぶん こめこ さとう レアシュガー じゃがいも チョコレートムース	あぶら ごま ごまあぶら	とりにく ぶたにく	ぎゅうにゅう わかめ ひじき	プロッコリー にんじん キャベツ ごぼう ごぼう コーン たまねぎ
14 金	♥にくもつそ	うのはなのいりに たべてなのポンずあえ	こめ こんにゃく さとう レアシュガー	あぶら	ぎゅうにゅう ぶたにく とうふ あぶらあげ おからく とりにく かつおぶし	ぎゅうにゅう	にんじん はねぎ たべてな ごぼう えだまめ しいたけ キャベツ すだち
17 月	こがたコッペパン(こども園、1～3年なし)	♥みそラーメン ひやつかのごまドレッシングあえ かえりのいそあじ	パン めん レアシュガ ーさとう	あぶら ごま	ぶたにく	ぎゅうにゅう かえり あおのり	にんじん はねぎ ひやつか にんにく はくさい もやし

※3学期は、大野原中3年生のリクエストメニュー(♥)を取り入れています。お楽しみに！(～3月7日)

日曜	献立名 ★牛乳は毎日つきます	おもにエネルギーのもとになる食品(黄)		おもに体をつくる食品(赤)		おもに体の調子を整える食品(緑)	
		穀類・いも類・砂糖	油脂	魚・肉・卵・豆・豆製品	牛乳・小魚・海藻	緑黄色野菜	その他の野菜・果物
18 火	かんおんじ ドライカレー ライス	こめ おおむぎ さとう	あぶら	ぎゅうにく とうふ ハモカツ まぐろ	ぎゅうにゅう ハモカツ まぐろ	にんじん はねぎ ロメインレタス ブロッコリー	たまねぎ セリリー にんにく コーン いちご
19 水	むぎごはん	かまあげいりこのいそべあげ ♥にくじやが ごしきあえ	こめ おおむぎ じゃがいも こんにゃく さとう	あぶら ごま	ぶたにく	ぎゅうにゅう いりこ ひじき	にんじん はねぎ たまねぎ キャベツ もやし コーン
20 木	むぎごはん	ふるさとの食 再発見週間 ♥てづくりハンバーグ キャベツとコーンのサラダ ♥ABCスープ	こめ マカロニ おおむぎ パン レアシュガ ー	あぶら	ぎゅうにく とうふ ベーコン	ぎゅうにゅう	にんじん たまねぎ キャベツ きゅうり コーン
21 金	むぎごはん	♥とりにくのマーマレートやき リーフレタスとプロッコリーの あえもの ♥さつまいもいりみそしる	こめ さとう おおむぎ マーマレー ド さつまいも	あぶら ごま	とりにく あぶらあげ	ぎゅうにゅう	リーフレタス プロッコリー にんじん はねぎ にんにく キャベツ コーン だいこん しめじ
25 火	ごはん	タチウオのからあげ キャベツのごまちりあえ じゃがいもとあつあげの にもの	こめ おおむぎ さとう じゃがいも	あぶら ごま	タチウオ ぶたにく あつあげ	わかめ ぎゅうにゅう ちりめん	にんじん さやいんげん キャベツ きゅうり しょうが たまねぎ
26 水	むぎごはん	とうふのちゅうかに ♥パンサンスー かえりのごまあじ	こめ おおむぎ でんぶん はるさめ レアシュガ ー	あぶら ごま あぶら ごま	とうふ ぶたにく	ぎゅうにゅう かえり	にんじん にら しようが たまねぎ キャベツ きゅうり
27 木	ココア あげパン	♥ポークシチュー ♥かいそうサラダ	パン さとう じゃがいも こむぎこ	あぶら バター ごまあぶら ごま	ぶたにく	ぎゅうにゅう わかめ しおこんぶ ちりめん	にんじん にんにく たまねぎ エリンギ キャベツ きゅうり コーン
28 金	なのはないり ばらずし	♥さわらのゆずしょうゆやき サニーレタスのあえもの とうふじる ひなあられ	こめ さとう レアシュガ ーあられ	あぶら ごま	こうやどうふ あぶらあげ たまご さわら とうふ かまぼこ	ぎゅうにゅう わかめ	にんじん なばな サニーレタス はねぎ ごぼう しいたけ ゆず キャベツ えのきたけ

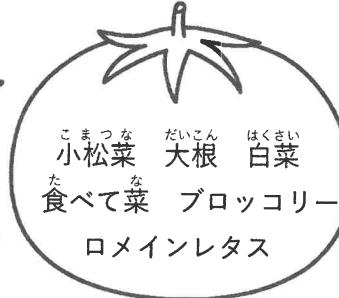
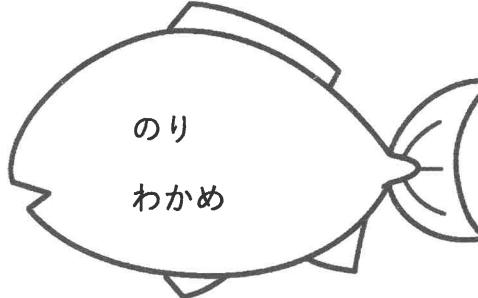
2月18日(火)は、かんおんじデーです！

観音寺市では、子どもたちが地域の自然や産業等に理解や関心を深め、ふるさとを愛する心を育むため「観音寺地産地消給食の日(かんおんじデー)」を昨年度から行っています。この日の給食は、地元食材を盛り込んだ給食を提供します。今年度第3弾のかんおんじデーには、オリーブ牛、葉ねぎ、にんにく、ハモ、ロメインレタス、プロッコリー、とうもろこし、いちごと市内で製造された、豆腐を使用した給食を提供します。地元の「おいしいもん」を味わってください。

食育だより 2月号

このうえはるむかがつじっさいきおんひくたいちょうかんりむすかじきもとたちあさべんきょううんどうげんきそとかえときしょくじまえからならてあらあさひるゆうどしきじよふぶんすいみんきのうようかくほたいじょうきをして、朝食夕と3度の食事をしっかりとり、夜更かしをせず十分な睡眠と休養を確保して、体調をくずさないように気をつけましょう。

旬の味 ~ 2月に使う旬の食材 ~

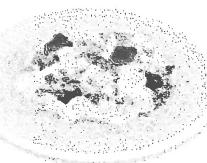


1 全国味めぐりについて

2月は長崎県の郷土料理・特産物を取り入れた給食を実施します。給食を通して、全国のさまざまな食文化を学びましょう。

～長崎県の郷土料理・特産物～

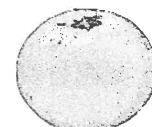
郷土料理



郷土料理の『皿うどん』は、1899(明治32)年に「ちゃんぽん」を考案した中華料理店の店主が、汁なしのちゃんぽんとして作ったものです。当時から伝わる皿うどんは、ちゃんぽんと同じ太い麺を使った焼きちゃんぽんで、スープがなく、皿で出されたことで多くの驚きを説いています。さらに、太麺の皿うどんを簡単に作るために、パリパリに揚げた細麺の皿うどんが生まれたという説もあります。

特産物

ひじき



長崎県は、九州の北西部に位置し、三方を海に囲まれ、離島の数は全国第1位です。変化に富んだ地形を生かし、じゃがいもやアスパラガス、いちご、みかんなどの農産物が生産されています。また、複雑な入り江や潮流が絶好の漁場を生み、漁獲量・漁獲できる魚種とともに、全国上位で、年間を通じて四季折々の魚を数多く食べることができます。ひじきの産地としても有名です。国内産ひじきは、ほぼ100%天然物で、厳しい環境のもとで育つので、コシが強く表面がツヤツヤしているのが特徴です。

長崎県にちなんだ給食は、3日(月)に登場します。お楽しみに!

2

行事食と大豆・小豆について知ろう

年中行事に欠かせない

大豆と小豆のおはなし

2月といえば、豆をまいて鬼を追い払う節分の行事があります。節分は季節を分ける日という意味で、立春・立夏・立秋・立冬の前日のことを指します。年に4回ありますが、昔の人は立春を1年の始まりと考えていたため、その前日の節分が特別な行事として現代に伝わっています。

なぜ、節分に豆をまくの?



※いり大豆やナツツ類は、5歳以下の子どもでは窒息の危険があるので食べさせないようにしてください。

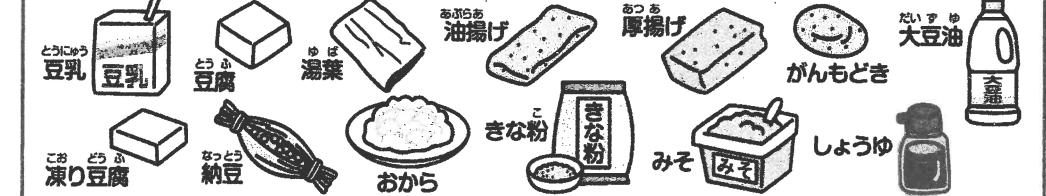
季節の変わり目は体調を崩しやすくなる人も多いと思いますが、昔の人は、これを「鬼(邪氣)」の仕業と考えていました。災いや疫病をもたらす鬼を追い払い、幸福を招くための風習が「鬼は外、福は内」の掛け声で行われる豆まきです。豆が使われるのは、「魔滅(鬼をほろぼす)」につながるという説や、いった大豆が「豆をいるニ魔目(鬼の目)を射る」につながるなどの説があります。豆まきの後には、自分の年齢の数、または年齢+1個の豆を食べて健康を願う風習もあります。豆まきには大豆のほか、落花生を使っている地域もあります。

大豆の“豆”知識



大豆は、からだをつくるタンパク質を多く含むことから「蛋白の肉」と呼ばれます。煮豆など料理に使われるほか、さまざまな食品に加工され、日本人の食卓に欠かせない食べ物です。

大豆からできるもの



小豆の“豆”知識



和菓子などに使われる小豆も、大豆同様に古くから重要な食べ物でした。昔の人は、小豆の赤い色が「太陽=生命力」を象徴すると考え、魔除けの意味を込めて行事やお祝いのときに取り入れてきました。

中行事と小豆料理

